

令和7年12月10日(水)に開催した令和7年度第9回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 令和8年度 予算編成基本方針(案)について

(2) 令和7年度 収支補正予算(案)について

ア 趣旨

本役員会前に実施された第3回経営審議会にて、事務局より説明があったため、割愛。

イ 主な意見・質問

異論なし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 選考による特任教員の採用について

ア 趣旨

事務局から、特任教員1名(令和8年3月末で特任教員としての任期満了)について、後任に適任者を採用できなかったことを主な理由とし、規程に基づき、選考により同氏を翌年度の特任教員として採用したい旨、説明があった。引き続き学部・大学院の科目をもう1年間担当いただく。

イ 主な意見・質問

・後任が見つからなかったとのことだが、今後どうしていくか。特任の場合も定年はあるのか。

→定年は70歳。後任については情報網をめぐらせて探していく。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(4) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

事務局から、来年度の芸術文化学科科目「展示プロデュース論」や「芸術文化演習Ⅰ」等を担当する非常勤講師について、新たに4名を委嘱したい旨、候補者の経歴とともに説明があった。また、副学長より、各科目の内容について解説があった。

イ 主な意見・質問

異論なし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(5) 「静岡文化芸術大学図書館・情報センター規則」の改正について

ア 趣旨

事務局から、「静岡文化芸術大学図書館・情報センター規則」における休館日に関連する規定が運用と一部異なっているため、実態に即して改正する旨、説明があった。

イ 主な意見・質問

異論なし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(6) 「静岡文化芸術大学図書館・情報センター委員会規程」の改正について

ア 趣旨

図書館・情報センター委員会は、図書館・情報センターの管理・運営や学内情報ネットワークの管理・運営等を所掌事項としている。教育・研究のデジタル化、生成 AI の浸透、サイバー攻撃の増加等、教育・研究を取り巻く環境が急速に変容する中、様々な課題に的確かつ迅速に対処するため、必要に応じて図書館・情報センター長が委員を任命できるよう規程を改正する旨説明があった。

イ 主な意見・質問

異論なし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

以上